

18. 教育職員免許状の取得について

平成 31 年度以降入学者用

本学部の学生で、教育職員免許法及び同法施行規則により定められた単位を修得した者は、次の免許状を取得することができる。

1 免許状の種類及び免許教科

教育職員免許状の種類	免許教科
中学校教諭一種免許状	社会、国語、英語
高等学校教諭一種免許状	地理歴史、公民、国語、英語

2 基礎資格及び必要修得単位数

免許状の種類	基礎資格	必要最低単位数						介護等体験
		①文部科学省令で定める科目	②教科及び教科の指導法に関する科目	③教育の基礎的理解に関する科目	④道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	⑤教育実践に関する科目	⑥大学が独自に設定する科目	
中学校教諭一種	学士の学位を有すること	8	28 (注1)	11 (注2)	10	7	4 (注3)	必要
高等学校教諭一種	学士の学位を有すること	8	24 (注1)	11 (注2)	8	5	12 (注3)	不要

(注1) 取得しようとする免許教科の「教科及び教科の指導法に関する科目」から修得すること。さらに、「各教科の指導法」を、中学校免許8単位以上、高等学校免許4単位以上修得すること。

(注2) 免許法で求められるより1単位多く修得することになります。この1単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位にあてることができません。また、中学校、高等学校の両方の免許取得希望者が、教育実習5単位を修得した場合、高等学校免許申請時に「教育実践に関する科目・教育実習2単位(中学校免許5単位と、高等学校免許3単位の差)」を「大学が独自に設定する科目」にあてることができません。

(注3) 「大学が独自に設定する科目」は、必要最低単位数を超えて修得した「②教科及び教科の指導法に関する科目」、「③教育の基礎的理解に関する科目」、「④道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「⑤教育実践に関する科目」の授業科目が該当します。

3 介護等の体験

- (1) 中学校免許取得希望者は、必ず社会福祉施設等において7日間の「介護等体験」を行うこと。
- (2) 介護等体験は原則2年次で体験すること。
- (3) 介護等体験に参加するには、別途指示する時期(2月頃)に申し込みのうえ、必ず事前指導を受けること。(事前指導を受講しなければ体験には参加できません。)
- (4) 介護等体験の手続きまたは体験に係る注意事項などは、講義棟1階教職関係の掲示板でお知らせするので、毎日掲示板を確認すること。

4 免許状取得に関する単位修得方法

- (1) ①文部科学省令で定める科目(中一種免、高一種免共通)〈必ず修得すること〉

教養教育科目

授業科目	必要修得単位数	備考
日本国憲法	2	必修
するスポーツ演習	1	必修
健康・スポーツ科学A	0.5	
健康・スポーツ科学B	0.5	
英語(スピーキング) - 1	0.5	必修
英語(スピーキング) - 2	0.5	
英語(リスニング) - 1	0.5	
英語(リスニング) - 2	0.5	
情報処理入門1(情報機器の操作を含む)	1	} 選択必修
情報処理入門2(情報機器の操作を含む)	1	
情報処理入門3(情報機器の操作を含む)	1	

(2) 各教科の指導法及び教育の基礎的理解に関する科目等の単位修得方法 <教育学部開講科目>

- ③ 教育の基礎的理解に関する科目 ④ 道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目
 ⑤ 教育実践に関する科目 の履修方法

<中学校のみ、又は中学校と高等学校の両方の免許状を取得する場合>

科目	各科目に含める必要事項	授業科目	単位	履修		必要修得単位数	
				年次	方法	中免	教育実習 履修資格
科目 指導法 に関する 教科及び 教科の	・教科に関する専門的事項	(免許ごとの教科に関する専門的事項) ※4 1 頁以降を参照。	2 0	2 ~ (*)	● 必修	2 0	2
	・各教科の指導法	(免許ごとの教科の指導法) ※4 0 頁を参照。	8	2 ~ (*)	● 必修	8	
教育の基礎的理解に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育学概説D I 教育学概説D II	1 1	1 ~	● 必修	2	4
	・教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職入門D I 教職入門D II	1 1	2 ~	● 必修	2	
	・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育の制度と社会D I 教育の制度と社会D II	1 1	2 ~	● 必修	2	
		人権・同和教育B I 人権・同和教育B II	1 1	1 ~	○ 選択		
	・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学概説D I 教育心理学概説D II	1 1	1 ~	● 必修	2	
	・特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育の基本B	1	3 ~	● 必修	1	
・教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	カリキュラム論B I カリキュラム論B II	1 1	2 ~	● 必修	2		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	・道徳の理論及び指導法	道徳教育論D I 道徳教育論D II	1 1	3 ~	● 必修	2	6
	・総合的な学習の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法D	1	1 ~	● 必修	1	
	・特別活動の指導法	特別活動論	1	1 ~	● 必修	1	
	・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	教育方法論D I 教育方法論D II	1 1	2 ~	● 必修	2	
	・生徒指導の理論及び方法	生徒指導論D I 生徒指導論D II	1 1	2 ~	● 必修	2	
	・教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談論B	1	3 ~	● 必修	1	
	・進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	進路指導論B	1	3 ~	● 必修	1	
教育実践に関する科目	教育実習	教育実習II(教育実習基礎研究)	1	3 ~	● 必修	1	2
		教育実習IV(中学校)	4	4	● 必修	4	
	教職実践演習	教職実践演習(中・高)	2	4	● 必修	2	
必要合計単位						5 6	12 4 16

(*)各教科により履修年次が異なります。また、複数教科を取得する場合は免許教科ごとに単位を履修すること。

上記の表で示す単位数に加え、①文部科学省令で定める科目 8 単位、⑥大学が独自に設定する科目 4 単位の修得が必要です。(「2 基礎資格及び必要修得単位数」を参照のこと。)

＜高等学校のみの教員免許状を取得する場合＞

科目	各科目に含める必要事項	授業科目	単位	履修		必要修得単位数		
				年次	方法	高免	教育実習履修資格	
科目 指導法に関する 教科及び教科の	・教科に関する専門的事項	(免許ごとの教科に関する専門的事項) ※4 1 頁以降を参照。	2 0	2～ (*)	●必修	2 0	2	
	・各教科の指導法	(免許ごとの教科の指導法) ※4 0 頁を参照。	4	2～ (*)	●必修	4		
教育の基礎的理解に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育学概説D I 教育学概説D II	1 1	1～	●必修	2	4	
	・教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職入門D I 教職入門D II	1 1	2～	●必修	2		2
	・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育の制度と社会D I 教育の制度と社会D II	1 1	2～	●必修	2		4
		人権・同和教育B I 人権・同和教育B II	1 1	1～	○選択			
	・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学概説D I 教育心理学概説D II	1 1	1～	●必修	2		4
	・特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育の基本B	1	3～	●必修	1		
・教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	カリキュラム論B I カリキュラム論B II	1 1	2～	●必修	2			
生徒指導、総合的な学習の時間等の指導法及び	・総合的な学習の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法D	1	1～	●必修	1	6	
	・特別活動の指導法	特別活動論	1	1～	●必修	1		
	・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	教育方法論D I 教育方法論D II	1 1	2～	●必修	2		2
	・生徒指導の理論及び方法	生徒指導論D I 生徒指導論D II	1 1	2～	●必修	2		2
	・教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談論B	1	3～	●必修	1		
	・進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	進路指導論B	1	3～	●必修	1		
教育実践に関する科目	教育実習	教育実習II(教育実習基礎研究)	1	3～	●必修	1	2	
		教育実習IV(高等学校)	2	4	●必修	2		
	教職実践演習	教職実践演習(中・高)	2	4	●必修	2		
必要合計単位						48	12	4
							16	

(*) 各教科により履修年次が異なります。また、複数教科を取得する場合は免許教科ごとに単位を履修すること。

上記の表で示す単位数に加え、①文部科学省令で定める科目 8 単位、⑥大学が独自に設定する科目 12 単位の修得が必要です。(「2 基礎資格及び必要修得単位数」を参照のこと。)

② 教科及び教科の指導法に関する科目 **（各教科の指導法）** <教育学部開講科目>

免許教科	授業科目名	単位	年次	履修方法
国語	中等国語科指導法（基礎Ⅰ）	1	2～	中・高 必修
	中等国語科指導法（基礎Ⅱ）	1	2～	中・高 必修
	中等国語科指導法（応用Ⅰ）	1	2～	中・高 必修
	中等国語科指導法（応用Ⅱ）	1	2～	中・高 必修
	中等国語科指導法開発（基礎Ⅰ）	1	3～	中 必修
	中等国語科指導法開発（基礎Ⅱ）	1	3～	中 必修
	中等国語科指導法開発（応用Ⅰ）	1	3～	中 必修
	中等国語科指導法開発（応用Ⅱ）	1	3～	中 必修
社会 地理歴史 公民	中等社会科・地理歴史科指導法（基礎）	1	2～	中・高（地歴） 必修
	中等社会科・地理歴史科指導法（応用）	1	2～	中・高（地歴） 必修
	中等社会科・地理歴史科指導法開発（基礎）	1	2～	中・高（地歴） 必修
	中等社会科・地理歴史科指導法開発（応用）	1	2～	中・高（地歴） 必修
	中等社会科・公民科指導法（基礎）	1	2～	中・高（公民） 必修
	中等社会科・公民科指導法（応用）	1	2～	中・高（公民） 必修
	中等社会科・公民科指導法開発（基礎）	1	2～	中・高（公民） 必修
	中等社会科・公民科指導法開発（応用）	1	2～	中・高（公民） 必修
英語	中等英語科指導法（基礎Ⅰ）	1	2～	中・高 必修
	中等英語科指導法（基礎Ⅱ）	1	2～	中・高 必修
	中等英語科指導法（応用Ⅰ）	1	2～	中・高 必修
	中等英語科指導法（応用Ⅱ）	1	2～	中・高 必修
	中等英語科指導法開発（基礎Ⅰ）	1	3～	中 必修
	中等英語科指導法開発（基礎Ⅱ）	1	3～	中 必修
	中等英語科指導法開発（応用Ⅰ）	1	3～	中 必修
	中等英語科指導法開発（応用Ⅱ）	1	3～	中 必修

【履修にあたっての注意事項】

◎教育学部開講科目は、下表に示すとおり履修順序等に制限があるので注意して履修してください。

記号	説明
A B C D	科目の領域の別を示す。履修順序に制限はない。
I II III	単位を修得しなければ、次の順序のものは履修できない。
(1) (2)	2科目合わせて履修・単位修得すべき科目で、履修順序を示す。 (1)を履修しなければ、(2)を履修できない。

◎教育学部開講科目は、毎年度別に配布する【教育学部「各教科の指導法及び教育の基礎的理解に関する科目等」開講一覧】を参照してください。

なお、時間割の変更等については、教育学部講義棟掲示板で確認してください。また、集中講義の日程・教室については別途掲示します。

◎科目や履修方法、開講時期等について変更がある場合は、掲示で周知しますので、文・法・経済学部講義棟1階の教職関係掲示板及び教育学部の掲示板を必ず確認するよう注意してください。

(3) ②教科及び教科の指導法に関する科目 (教科に関する専門的事項) の単位修得方法

<文学部開講科目>

①中学校教諭一種普通免許状 (国語) 高等学校教諭一種普通免許状 (国語)

※単位の修得方法は「2基礎資格及び必要修得単位数」をあわせて確認すること。

教科に関する科目		授業科目		備考
中一種国語	高一種国語	2020年度まで開講の科目名	2021年度以降開講の科目名	
国語学 (音声言語及び文章表現に関するものを含む。)	国語学 (音声言語及び文章表現に関するものを含む。)	○ 人文学概説 (日本語学1a) 人文学概説 (日本語学1b)	○ 人文学概説 (日本語学1)	○印 必修 。a, bで科目が分かれている場合はどちらも修得すること
		○ 人文学概説 (日本語学2a) 人文学概説 (日本語学2b)	○ 人文学概説 (日本語学2)	
		○ 人文学講義 (日本語学a) 人文学講義 (日本語学b)	○ 人文学講義 (日本語学)	
		人文学講義 (現代日本語学a) 人文学講義 (現代日本語学b)	人文学講義 (現代日本語学a) 人文学講義 (現代日本語学b)	
		人文学講義 (日本語教育学a) 人文学講義 (日本語教育学b)	人文学講義 (日本語教育学a) 人文学講義 (日本語教育学b)	
		人文学講義 (言語学1a) 人文学講義 (言語学1b)	人文学講義 (言語学1a) 人文学講義 (言語学1b)	
		実践演習 (日本語学a) 実践演習 (日本語学b)	実践演習 (日本語学)	
		実践演習 (現代日本語学a) 実践演習 (現代日本語学b)	実践演習 (現代日本語学)	
国文学 (国文学史を含む。)	国文学 (国文学史を含む。)	○ 人文学概説 (日本文学1a) 人文学概説 (日本文学1b)	○ 人文学概説 (日本文学1)	
		○ 人文学概説 (日本文学2a) 人文学概説 (日本文学2b)	○ 人文学概説 (日本文学2)	
		人文学講義 (日本文学a) 人文学講義 (日本文学b)	人文学講義 (日本文学a) 人文学講義 (日本文学b)	
		実践演習 (日本文学a) 実践演習 (日本文学b)	実践演習 (日本文学a) 実践演習 (日本文学b) 実践演習 (日本文学)	
漢文学	漢文学	◆ 人文学概説 (中国言語文化学1a) 人文学概説 (中国言語文化学1b)	◆ 人文学概説 (中国言語文化学1)	◆印か○印いずれかを 選択必修 。a, bで科目が分かれている場合はどちらも修得すること
		◇ 人文学概説 (中国言語文化学2a) 人文学概説 (中国言語文化学2b)	◇ 人文学概説 (中国言語文化学2)	
		人文学講義 (中国言語文化学a) 人文学講義 (中国言語文化学b)	人文学講義 (中国言語文化学)	
書道 (書写を中心とする。)	注)右欄の授業科目は高一種国語の教科に関する科目にはならない。	○ 中等国語科内容論 (書写書道演習)	○ 中等国語科内容論 (書写書道演習)	教育学部開設 ○印 必修

②中学校教諭一種普通免許状 (英語) 高等学校教諭一種普通免許状 (英語)

※単位の修得方法は「2基礎資格及び必要修得単位数」をあわせて確認すること。

教科に関する科目		授業科目		備考
中一種英語	高一種英語	2020年度まで開講の科目名	2021年度以降開講の科目名	
英語学	英語学	○ 人文学概説 (英語学a) 人文学概説 (英語学b)	○ 人文学概説 (英語学)	○印 必修 。a, bで科目が分かれている場合はどちらも修得すること
		人文学講義 (英語学a) 人文学講義 (英語学b)	人文学講義 (英語学)	
		実践演習 (英語学1a) 実践演習 (英語学1b)	実践演習 (英語学1)	
		実践演習 (英語学2a) 実践演習 (英語学2b)	実践演習 (英語学2)	
英語文学	英語文学	○ 人文学概説 (英語圏文学a) 人文学概説 (英語圏文学b)	○ 人文学概説 (英語圏文学)	
		人文学講義 (英語圏文学a) 人文学講義 (英語圏文学b)	人文学講義 (英語圏文学)	
		実践演習 (英語圏文学a) 実践演習 (英語圏文学b)	実践演習 (英語圏文学)	
英語コミュニケーション	英語コミュニケーション	英語表現法 1a 英語表現法 1b	英語表現法	
		○ 英語コミュニケーション 1a 英語コミュニケーション 1b	○ 英語コミュニケーション 1	
		英語コミュニケーション 2a 英語コミュニケーション 2b	英語コミュニケーション 2	
異文化理解	異文化理解	○ 異文化理解a 異文化理解b	○ 異文化理解	
		時事英語 2a 時事英語 2b	時事英語	

③中学校教諭一種普通免許状（社会）高等学校教諭一種普通免許状（地理歴史）・（公民）

※単位の修得方法は「2基礎資格及び必要修得単位数」をあわせて確認すること。

教科に関する科目			授業科目		備考	
中一種社会	高一種地歴	高一種公民	2020年度まで開講の科目名	2021年度以降開講の科目名		
日本史・ 外国史	日本史	注)右欄の授業科目は、高一種公民の教科に関する科目にはならない。	◆ 人文学概説（日本史1a） 人文学概説（日本史1b）	◆ 人文学概説（日本史1）	◆印か◇印いずれかを 選択必修 。a, bで科目が分かれている場合はどちらも修得すること	
	外国史		◇ 人文学概説（日本史2a） 人文学概説（日本史2b）	◇ 人文学概説（日本史2）		
人文学概説（考古学1a） 人文学概説（考古学1b）			人文学概説（考古学1）			
人文学概説（考古学2a） 人文学概説（考古学2b）			人文学概説（考古学2）			
人文学講義（日本美術史a） 人文学講義（日本美術史b）			人文学講義（日本美術史a） 人文学講義（日本美術史b）			
人文学講義（日本史a） 人文学講義（日本史b） 人文学講義（日本史）			人文学講義（日本史）			
人文学講義（考古学a） 人文学講義（考古学b）			人文学講義（考古学）			
実践演習（日本美術史a） 実践演習（日本美術史b）			実践演習（日本美術史a） 実践演習（日本美術史b）			
実践演習（日本史a） 実践演習（日本史b）			実践演習（日本史）			
実践演習（地域歴史遺産）			実践演習（地域歴史遺産）			
実践演習（考古学a） 実践演習（考古学b）			実践演習（考古学）			
■ 人文学概説（アジア史1a） 人文学概説（アジア史1b）			■ 人文学概説（アジア史1）	■印か□印いずれかを 選択必修 。a, bで科目が分かれている場合はどちらも修得すること ▲印か△印いずれかを 選択必修 。a, bで科目が分かれている場合はどちらも修得すること		
□ 人文学概説（アジア史2a） 人文学概説（アジア史2b）			□ 人文学概説（アジア史2）			
▲ 人文学概説（西洋史1a） 人文学概説（西洋史1b）			▲ 人文学概説（西洋史1）			
△ 人文学概説（西洋史2a） 人文学概説（西洋史2b）	△ 人文学概説（西洋史2）					
人文学講義（西洋美術史a） 人文学講義（西洋美術史b）	人文学講義（西洋美術史a） 人文学講義（西洋美術史b）					
人文学講義（アジア史a） 人文学講義（アジア史b）	人文学講義（アジア史）					
人文学講義（西洋史a） 人文学講義（西洋史b）	人文学講義（西洋史）					
人文学講義（文化交流史a） 人文学講義（文化交流史b）	人文学講義（文化交流史）					
実践演習（西洋美術史a） 実践演習（西洋美術史b）	実践演習（西洋美術史）					
実践演習（アジア史a） 実践演習（アジア史b）	実践演習（アジア史）					
実践演習（西洋史a） 実践演習（西洋史b）	実践演習（西洋史）					
地理学 (地誌を含む。)	人文地理学及び 自然地理学	注)右欄の授業科目は、高一種地歴の教科に関する科目にはならない。	○ 人文学概説（人文地理学a） 人文学概説（人文地理学b）		○ 人文学概説（人文地理学）	○印 必修 。a, bで科目が分かれている場合はどちらも修得すること
地誌	○ 人文学概説（自然地理学a） 人文学概説（自然地理学b）		○ 人文学概説（自然地理学）			
	○ 人文学講義（地誌学a） 人文学講義（地誌学b）		○ 人文学概説（地誌学）			
	人文学講義（地理学a） 人文学講義（地理学b）		人文学講義（地理学）			
	実践演習（地理学a） 実践演習（地理学b）		実践演習（地理学）			
「法学部、政治学」	「法学部(国際法を含む。),政治学(国際政治を含む。)」	○ 政治学 a 政治学 b	○ 政治学 a b	法学部開講		
憲法（人権） a 憲法（人権） b	憲法（人権） a b					
憲法（人権） c	憲法（人権） c					
行政法総論 I	行政法総論 I					
行政法総論 II a 行政法総論 II b	行政法総論 II a b					
民事手続法概論	民事手続法概論					
民事訴訟法 a 民事訴訟法 b	民事訴訟法 a b					
会社法 a 会社法 b	会社法 a b					
会社法 c	会社法 c					
刑法総論 a 刑法総論 b	刑法総論 a b					

			刑法総論 c	(開講なし)		
			国際法総論 a 国際法総論 c	国際法総論 a c	法学部開講	
			国際法総論 b	国際法総論 b		
			国際法各論 a	国際法各論 a		
			国際法各論 b 国際法各論 c	国際法各論 b c		
			国際政治論 a 国際政治論 b	国際政治論 a b		
			企業取引法 a	企業取引法 a b		
「社会学，経済学」	「社会学，経済学（国際経済を含む。）」	○	人文学概説（社会学 1 a） 人文学概説（社会学 1 b）	○ 人文学概説（社会学 1）		○印 必修 。a, bで科目が分かれている場合はどちらも修得すること
			人文学概説（社会学 2 a） 人文学概説（社会学 2 b）	人文学概説（社会学 2）		
			人文学概説（文化人類学 a） 人文学概説（文化人類学 b）	人文学概説（文化人類学 a） 人文学概説（文化人類学 b）		
			人文学概説（社会文化学 a） 人文学概説（社会文化学 b）	人文学概説（社会文化学）		
			人文学講義（社会学 a） 人文学講義（社会学 b）	人文学講義（社会学 a） 人文学講義（社会学 b）		
			人文学講義（文化人類学 a） 人文学講義（文化人類学 b）	人文学講義（文化人類学 a） 人文学講義（文化人類学 b）		
			人文学講義（社会文化学 a） 人文学講義（社会文化学 b） 人文学講義（社会文化学）	人文学講義（社会文化学）		
			実践演習（社会文化学 a） 実践演習（社会文化学 b）	実践演習（社会文化学）		
			実践演習（フィールド調査 a） 実践演習（フィールド調査 b）	実践演習（フィールド調査）		
		「哲学，倫理学，宗教学」	「哲学，倫理学，宗教学，心理学」	▼	人文学概説（哲学 1 a） 人文学概説（哲学 1 b）	
▽	人文学概説（倫理学 1 a） 人文学概説（倫理学 1 b）			▽ 人文学概説（倫理学 1 a） 人文学概説（倫理学 1 b）		
	人文学概説（哲学 2 a） 人文学概説（哲学 2 b）			人文学概説（哲学 2）		
	人文学概説（倫理学 2 a） 人文学概説（倫理学 2 b）			人文学概説（倫理学 2 a） 人文学概説（倫理学 2 b）		
	人文学概説（西洋思想史 a） 人文学概説（西洋思想史 b）			人文学概説（西洋思想史 a） 人文学概説（西洋思想史 b）		
	人文学概説（日本思想史 a） 人文学概説（日本思想史 b）			人文学概説（日本思想史 a） 人文学概説（日本思想史 b）		
	人文学概説（美学 1 a） 人文学概説（美学 1 b）			人文学概説（美学 1 a） 人文学概説（美学 1 b）		
	人文学概説（美学 2 a） 人文学概説（美学 2 b）			人文学概説（美学 2 a） 人文学概説（美学 2 b）		
	人文学講義（哲学 a） 人文学講義（哲学 b）			人文学講義（哲学）		
	人文学講義（倫理学 a） 人文学講義（倫理学 b）			人文学講義（倫理学 a） 人文学講義（倫理学 b）		
	人文学講義（思想史）			人文学講義（日本思想史）		
	人文学講義（美学 a） 人文学講義（美学 b）			人文学講義（美学 a） 人文学講義（美学 b）		
	実践演習（哲学 a） 実践演習（哲学 b）			実践演習（哲学）		
	実践演習（倫理学 a） 実践演習（倫理学 b）			実践演習（倫理学 a） 実践演習（倫理学 b）		
	実践演習（思想史 a） 実践演習（思想史 b）			実践演習（思想史 a） 実践演習（思想史 b）		
	実践演習（美学 a） 実践演習（美学 b）			実践演習（美学 a） 実践演習（美学 b）		